

1. 本園の教育目標

生きる力を育てる

- ・意欲的に取り組む子
- ・友達を大切にする子
- ・自分思いを育てる子

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した

学校評価の具体的な目標や計画

めざす子ども像 ～友達と一緒にって楽しいな～

一人ひとりが幼稚園で安心して過ごし、友達とかかわって遊ぶ。

努 力 目 標 ～つながって育つ みんなで育つ～

自分の思いをいきいきと表現するための教師の援助について考える

《努力目標をテーマに園内研修を行い、めざす子供像を達成する。》

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理 由
(1) 努力目標達成をめざし、長期的に見通しを持った保育を行う。	B	感染症対策をとりながら、子供達のふれあいも思うようにできなかった。しかし心でつながっていくことをより一層大切に心がけて援助してきた。長期的というより、目の前のことに精いっぱいのところがあった。
(2) 評価・反省にもとづいた指導計画を立案する。	B	反省は多々行ってきたが、どのように活かしていくか検討を細かくできていない。時間を作り話し合うことが課題である。
(3) 一人ひとりの個性を大切に受け止めながら、個々の姿を全職員で共通理解し、援助していく。	A	個性豊かな子供達一人ひとりの姿を、全職員が受容することで子供達も受け止めかかわってきた。

4. 評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	今年度の感染症対応の経験を踏まえ、創意工夫して豊かな教育・保育ができるよう取り入れていきたい。 多種多様な体験を積み重ねていくことができるよう、教職員で研鑽していくことができるよう園内研修をおこなっていく。

※3、4の評価結果の表示方法

A 十分達成されている

B 達成されている

C 取り組まれているが、成果が十分でない

D 取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 取 組 方 法
長期的に見通しをもった指導計画をもとに、評価・反省を行い次へと活かす	見通しを持った保育がすすめられるよう、長期の計画を立案し、評価・反省を丁寧に行い、次の指導計画につなげる。
幼児理解を深め、保護者と子供の育ちを共有する	幼稚園の教育方針の伝達を工夫し、教育・保育の具体的なねらいや子供達の姿を発信していく。
円滑な幼小の接続	小学校教育との円滑な接続を図るため、幼稚園の研究保育や行

	事を近隣の小学校に積極的に発信する。
--	--------------------